

《入会の方法》

誰でも入会できます。職場、地域、学園で3名以上のサークルをつくり、サークル名、代表者、副代表者をきめます。申込書に入会金と会費（前納制）をそえて事務所まで来て下さい。申込みは誰でもけっこうです。

■会費と納入方法

1名につき、入会金・200円 会費・400円（毎月）——会員数×（入会金十会費）
会費の納入は前納制です。必ず1カ月前に納めて下さい。会費の納入がない場合は、退会とし、再入会の場合は必ず入会金が必要です。

■会員になると

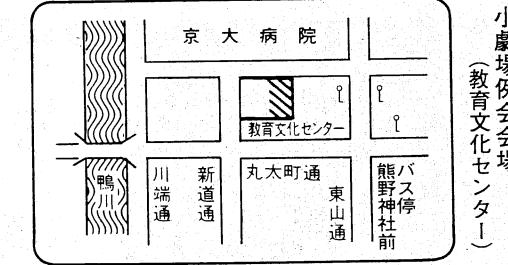
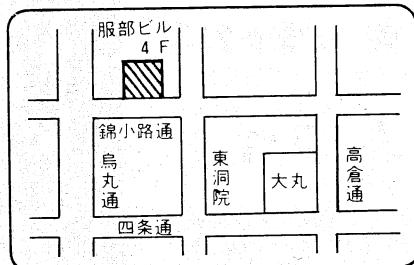
毎月小劇場例会に無料招待され、良い映画の割引きやニュースが知らされ、機関誌「映画タイムス」がもらえます。映画についての学習会やハイキング、水泳、スキーなどの交流会にも参加でき、専門部（編集部、鑑賞対策部、交流部、組織部）などの活動に参加し、いろんな人と出会えます。

■入会の申込みは

〒604・京都市中京区錦小路通烏丸東入 服部ビル4F 京都映画サークル協議会へ

時間・朝10時～夜6時30分（日曜、祭日は休みです）

電話・(075) 231-5270 *その他わからないことはいつでも事務局におたずね下さい。

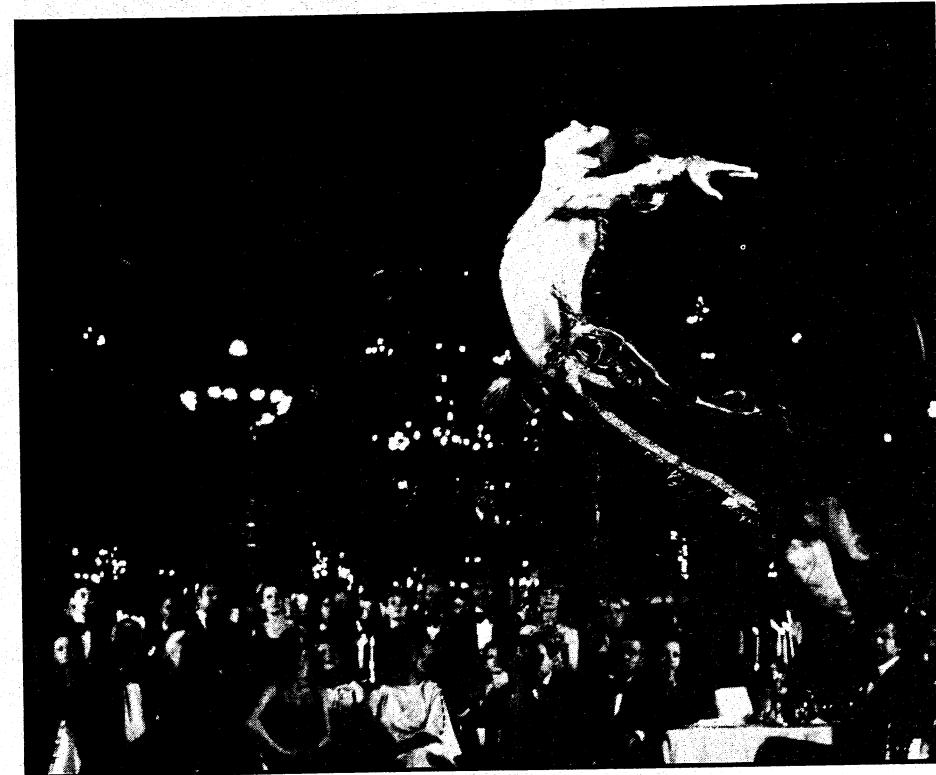


すばらしい映画をみつづけるよろこびを より多くの人とともに！

入会申込書

年 月 日 京都映画サークル協議会

サークル名		会員数	名（男 女）
代表者名		TEL	自宅（ ） 職場（ ）
連絡先			
副代表者名		TEL	自宅（ ） 職場（ ）
連絡先			
職場・地域・学園			



京都映サ・入会のごあんない

● 話しあうことを通して――

私たち映画サークルは、毎月、みんなで自主的に選んだ作品を上映観賞しています。また、サークルで話しあうことをおして、映画をよりよく知り、私たちの真実を見る眼を高め、より豊かな感情を自らのものとしたいと願っています。

● “よい映画をよい条件でみる”ために――

同時に映画の退廃化、反動化に強い怒りを感じ、本当に私たちが求めるような映画がより多くつくりだされ、広められることを願い“よい映画をよい条件でみる”可能な努力をはらっています。

● 友だちを誘って、ぜひ映画サークルに――

すぐれた映画を観賞していく条件を、みんなでより拡大、保証していくために、あなたもこの運動を支持し、このチラシを手にとられた機会に、友人を誘ってぜひ映画サークルにご入会ください。“すばらしい映画を見つづけるよろこびを、より多くの人とともに”するためには。

◆…会員になると毎月小劇場例会に無料招待

* 小劇場例会の御案内 *

例会の会場はいずれも教育文化センター…◆

1967年1月にスタートした京都映サの毎月々の小劇場例会も回を重ね、この9月に200回を迎えます。

エジプト映画の日本公開第2作、西日本初公開



（白黒・スタンダード）1時間55分

●9月例会
24土▶27火

小劇場200回記念例会

土・日は1時半、4時、6時半の3回。
月・火は6時半のみ。

ナイルのひとりの物語

SHEY MIN AL KHOF

幼友達の恋物語を通して
描かれる民衆の姿

監督■フサイン・カマール

マハムード・モルスキー／シャディア

★1972年度エジプト最優秀映画

9・10月は会員で
なくとも、下記料金
でご鑑賞することができます。

上映協力券

¥900（当日¥1,100）
10月は最下段参照

流麗、壮大な映像シンフォニー



●11月例会 19土▶22火

土・日は2時、6時の2回。月・火は6時のみ。

愛と哀しみのボレロ

Les Uns et Les Autres

4つの国の4つの音楽家族の45年間
3代にわたる大河ドラマ

監督■クロード・ルルーシュ

ジョルジュ・ドン/ロベール・オッセン

ダニエル・オルブリフスキ/ジェームス・カーン

▶1981年フランス映画

▼羅生門 ベニス国際映画祭グランプリ受賞



（白黒・シネスコ/スタンダード/スタンダード）1時間50分/1時間30分/2時間23分—用/羅/生

●10月例会
22土▶25火

小劇場200回記念上映

土・日は用2時、羅4時、生6時半
月は用6時、羅8時、火は6時半のみ。

用心棒・羅生門・生きる

世界のクロサワの代表作3本一挙上映

監督■黒澤 明

三船敏郎 三船敏郎 志村喬
仲代達矢 京マチ子 小田切みき

1961年度キネマ旬報 * 1950年度キネマ旬報 * 1952年度キネマ旬報
ベストテン第2位 ベストテン第5位 ベストテン第1位

喜劇王チャップリンの2本立



●12月例会 18日▶21水

日・月は2時、6時の2回。火・水は6時のみ。

ライムライト

LIMELIGHT

若いバレリーナと老道化師の物語
*1953年キネマ旬報ベストテン第2位

キッド THE KID

▶1921年アメリカ映画

浮浪者と捨て子の物語

共に監督・主演■チャールズ・チャップリン

京都映サ小劇場200回記念上映 日本の映画作家 —その原点を探る

星の部 ⇨ →夜の部

10/22土～25火 黒澤 明 用心棒・羅生門 生きる

ただし、24・25は星の部なし。
24の夜は「用心棒」「羅生門」

■特別鑑賞映画

木下恵介 監督作品
原作 永井 隆

この子を残して

愛の名匠が人間への信頼と平和への願いをこめて贈る感動の世界！



加藤 剛 / 十朱幸代

大竹しのぶ / 神崎 愛

麻丘めぐみ / 淡島千景

9月17日より公開
(6週上映予定) 松竹京映

* 上映協力券 ¥1,050
(当日¥1,500) 取り扱い中！

*会場は京都教育文化センター。上映協力券（1回券）¥800、（3回券）¥2100、（6回券）¥3600 ▶昼、夜、入替え制。

スタンダード、ビスター、シネスコ：暗闇のスクリーンが囁いています
「ほんとうの映画との出会いは、あなたの人生をちょっとひり変える」